

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況(1月末現在)

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～29年度)における総括		30年度				令和元年度				担当課		
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額(千円)	決算額(千円)	目標達成度	事業の方向性	実施内容	予算額(千円)	決算額(千円)		目標達成度	事業の方向性
			～29年度	～31年度	～35年度													
①協働による防犯対策の推進	1. 警察・地域住民(団体)と協働で行う、防犯パトロールの継続と充実 2. 地域住民(団体・学校)と連携したあいさつ運動の啓発・推進「安全で安心なまちづくり」	小中学生の安全・安心な暮らしの確保 【防犯・交通安全対策の充実】	○効果的実施の検討	○効果的に継続実施	○継続実施し、小中学生の安全な暮らしを構築	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで小中学生の現状についての情報を共有した。 ○民生児童委員と支所職員による下校時における青色防犯パトロールを実施した。(月、水、金曜日)	○事業を継続して実施する。 ○各地区まちづくり協議会にパトロール実施を呼びかける。	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで小中学生の現状等について情報交換した。 ○民生児童委員と支所職員による下校時における青色防犯パトロールを実施した。(月、水、金曜日) ○安心安全啓発看板を設置した。	105	143	達成	継続	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで小中学生の現状等について情報交換する。 ○民生児童委員と支所職員による下校時における青色防犯パトロールを実施する。(月、水、金曜日)	10				河原町総合支所
		小中高校生の健全育成及び地域の安全確保(町内犯罪0を目指す) 【防犯・交通安全対策の充実】	○効果的実施の検討	○効果的に継続実施	○継続実施し、安全で安心に暮らせるまち「河原町」の構築	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで少年犯罪や発生状況、傾向についての情報を共有した。 ○PTA連絡協議会主催の家庭教育啓発講演会を実施した。 ○夏休み中の夜間防犯パトロールを実施した。	○事業を継続して実施する。 ○専門機関との連携について検討する。	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで少年犯罪や発生状況、傾向についての情報交換した。 ○PTA連絡協議会主催の家庭教育啓発講演会を実施した。(「スマホ世代の子育て」平成30年9月21日開催) ○夏休み中の夜間防犯パトロールを実施した。	-	-	達成	継続	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで少年犯罪や発生状況、傾向についての情報交換する。 ○PTA連絡協議会主催の家庭教育啓発講演会を河原町文化祭講演会・町人権講演会と共同開催した。(12月8日(日)、参加者120名) ○夏休み中の夜間防犯パトロールを実施した。	-				河原町総合支所
		①あいさつ運動の啓発を進めて道徳の高揚を図る ②地域に暮らす全ての世代がお互いに声を掛け合い、助け合う「風土づくり」と「防犯の意識づくり」を行い、発展させることにより、地域と行政の協働による安全で安心なまちづくりを図る 【防犯・交通安全対策の充実】	○応募数増に向けた取り組み検討(周知徹底ほか)	○応募者増に向けた取り組み実施	○応募者の増 ○「風土づくり」と「防犯意識の向上」を地域と行政による協働の取り組みで図る	○新たに河原幼稚園及び各小中学校の保護者へ呼びかけた結果、応募者数が増えた。 ○優秀な作品6点を看板にして、各園、小中学校、支所に掲示するとともに最優秀を受賞した生徒・児童に記念品と表彰状を送り機運を高めた。 ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について意見交換を行った。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を市民と行政が協働で実施した。	○事業を継続して実施する。	○あいさつ標語の募集し、看板を作製、設置した。 ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について意見交換を行った。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を各学校、PTAなど市民と行政が協働で実施した。	65	26	達成	継続	○あいさつ標語の募集をし看板を作製、設置した。 ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について意見交換を行った。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を各学校、PTAなど市民と行政が協働で実施した。(10月15日～10月21日)	53	40			

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況(1月末現在)

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～29年度)における総括		30年度				令和元年度				担当課		
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)		目標 達成度	事業の 方向性
			～29年度	～31年度	～35年度													
②農業の振興と有害鳥獣対策の推進	1. 専業農家、農産物加工グループ、高齢化農家の支援と所得向上 2. 有害鳥獣被害防止支援と獣肉のジビエ活用推進	【これからの河原地域の農業振興の在り方等】について当事者の生きた意見等を把握し、今後の施策に反映する。(H27年度変更) 【農林水産業の振興】	○専業農家、認定農業者、新規就農者、農業関係団体等による『意見交換会』を実施する(H27年度変更)	○専業農家に対して、国県市等の支援策を関係機関と連携して情報提供を行う。	○専業農家に対して、国県市等の支援策を関係機関と連携して情報提供を行う。	○【これらの河原地域の農業振興の在り方等】について当事者の生きた意見等を把握するため河原地域の農業振興に係る意見交換会を実施し、新規就農者へのアドバイスなど意見交換や情報共有を行った。	○事業を継続して実施する。	○平成31年2月7日鳥取市南地域新規就農者等交流会を開催した。(31名の参加)河原地域の農場2ヶ所を視察した後、経営の課題等について意見交換を行い、用瀬、佐治地域を含めた南部地域の新規就農者等の交流が図られた。	-	-	達成	継続	○【河原地域の農業振興の在り方等】を検討するため河原地域の農業振興に係る意見交換会を継続実施する。 ○専業農家について、関係機関と連携を図りながら情報提供を行った。	-	-	-	-	河原町総合支所
		専業農家の生産コストの縮減とブランド販売を目的とした販路の拡大 【農林水産業の振興】	○個人、農事組合等に対して『法人化』への積極的なPR・促進計画策定 ○JA、県普及所等と連携して法人化出前説明会の実施	○集落営農等法人設立 ○現存農業法人等の規模拡大促進	○集落営農等法人設立促進 ○現存農業法人等の規模拡大	○『法人化』へのPRとして、各集落の実行組合長に対して、『人・農地プラン、法人化』の事業を紹介するチラシを配布したが促進計画は策定できなかった。 ○法人化出前説明会を14集落で行った。	○法人化された団体の組織化後に対する情報共有ができていないため課題問題点の把握不足である。 ○新規団体や法人化を検討している団体との情報交換が不足している。	○一般社団法人八上が行う農活促進、集荷場運営、地域活性化等各種事業の情報収集を行い支援のあり方を検討した。 ○薬草、健康食品などを製造販売する民間事業者町内農事法人組織とのビジネスマッチングを試みた。	-	-	達成	継続	○既存農事組合法人への規模拡大に係る支援を行った。 ○新規法人化を検討している組織・集落への情報提供を行った。	-	-	-	-	農政企画課 河原町総合支所
		①農産物加工グループ(地元任意団体)の商品販売額(販売量)の向上 ②河原町特産品販売の拡大 【農林水産業の振興】	○農産物加工グループの洗い出しとカルテ作成 ○現存する加工品の診断及び改良 ○『とっとり旨味工房かわはら』の活動支援と活性化	○新たな農産物加工品の創出・テスト販売 ○既存加工品のグレードアップと市場化・消費者テストの実施	○農産物加工品等の販売増	○農産物加工グループ等の商品抽出と商品診断を実施した。 ○『とっとり旨味工房かわはら』の活動を支援した。 ○農産物加工グループの小河内マドンナ隊が新商品の開発、流通、販路拡大を図り、『満月かきもち』『やわらかもち』を商品化し、各道の駅、東京のアンテナショップほか様々な販売戦略に取組んだ。 ○鳥取市農産物販路拡大支援事業により東京、大阪、神戸などでの販売活動を行う経費の助成を行った。	○中央ファーム、西郷地区特産物をつくる会、河原城風土資産研究会、マドンナ隊、アトラス等農産物加工グループとの情報交換が不足しており、現状が把握できていない。	○加工グループの現状把握に努め、研修会、県外県内でのPR活動に対する支援を行った。	-	-	達成	継続	○加工グループの現状把握に努め、研修会、研修会やPR活動に対する支援等を行なった。	-	-	-	-	農政企画課 河原町総合支所
		有害鳥獣被害防止対策の推進と獣肉解体施設の稼働率向上及び解体獣肉の販売量の増 【農林水産業の振興】	○侵入防止柵等の安価で効果的な設置方法の検討と実証 ○新規狩猟捕獲者創出と狩猟捕獲従事者のスキル向上 ○解体施設設備の改良・増設の助言並びに支援 ○施設管理者と利用者のマニュアル充実	○侵入防止柵等の安価で効果的な設置方法創出 ○狩猟捕獲従事者組織の育成 ○『いなばのジビエ推進協議会』と連携して、市内旅館・料亭等への獣肉の販売の拡大	○侵入防止柵等の効果的設置方法(モデル)確立 ○狩猟捕獲従事者に対する新たな支援強化 ○ジビエ料理の定着と普及推進のため、モデル的な取り組み実施	○被害対策として、毎年各集落に呼掛け、延べ51団体に電気柵等の設置事業に対して助成した。 ○鳥取市鳥獣対策協議会に「新規狩猟捕獲者の創出対策等」について要請した。 ○北村解体施設については、地元・ししぼたんの会と施設の稼働率向上等について意見交換を実施し、施設の一部改良(井戸新設等)を実施した。	○事業を継続して実施する。 ○新規狩猟捕獲者創出と狩猟捕獲従事者のスキル向上を図る。 ○北村解体施設の施設管理者と利用者のマニュアルを充実する。	○各集落に呼掛け電気柵等の設置事業に対して助成を行った。 ○獣肉対策を地域ぐるみで行うための研修会に地元とともに参加した。	1,970	1,461	達成	継続	○各集落に呼掛け電気柵等の設置事業に対して助成した。 ○地域で取り組む獣肉対策体制づくりを構築するため積極的に講習会等に参加し、情報共有、連携を図った。	835	-	-	-	-

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況(1月末現在)

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～29年度)における総括		30年度				令和元年度				担当課		
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)		目標 達成度	事業の 方向性
			～29年度	～31年度	～35年度													
③企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	工業団地の確実な整備と企業誘致また空き家活用によるUJターン者の増のほか宅地造成分譲による若者の定住促進	河原インター山手工業団地への企業誘致及び既設工業団地の拡張整備による企業誘致 【工業の振興】	○河原インター山手工業団地の整備完了と企業への分譲 ○既存工業団地拡張整備の着手と完成地からの分譲開始	○河原インター山手工業団地の企業への分譲促進 ○既存工業団地の拡張整備推進と完成地からの分譲開始	○河原インター山手工業団地分譲完了 ○既存工業団地拡張整備分譲完了	○河原インター山手工業団地 【整備状況】 ・平成30年3月完成予定。 【分譲状況】 ・分譲面積約6.1haの内、約1.9ha(約32%)は分譲済、約1.2haは分譲予約済。 ○布袋工業団地 【整備状況】 ・1工区は平成27年度完成。2工区は平成28年9月完成。3工区は着手済、完成は未定。 【分譲状況】 ・分譲面積約14haの内約4haを分譲済	○それぞれの工業団地への分譲を進める。	○河原インター山手工業団地 【整備状況】 ・平成30年3月完成。 【分譲状況】 ・分譲面積約6.1haの内、約3.2ha(約52%)は分譲済、約2.9haは分譲予約済。 ・(株)城洋(H30.3.28調印) ○布袋工業団地 【整備状況】 ・1工区は平成27年度完成。2工区は平成28年9月完成。3工区は着手済、完成は未定。 【分譲状況】 ・分譲面積約14haの内約4haを分譲済	-	-	達成	継続	○河原インター山手工業団地及び布袋工業団地の企業への分譲を促進する。 ○布袋工業団地の整備推進(工業団地内市道、上下水道等施工)。	-	-	-	-	企業立地・支援課 河原町総合支所
		河原町へのUJターン者の増(町外からの移住者) 【ふるさと・いなか帰郷の促進】	○河原町へのUJターン者の増に向けた検討 ○空き家情報等収集	○河原町へのUJターン者の増への取り組み強化	○河原町へのUJターン者増	○河原町神馬の空き家を借り上げ、(一社)西郷工芸の郷あまじやくに移住定住空き家運営業務を委託しお試し住宅を開設、西郷地区へのUJターン者の受け入れ体制を強化した。	○事業を継続して実施する。	○(一社)西郷工芸の郷あまじやくが行う、お試し定住体験事業(神馬)、移住定住空き家運営業務(西郷地区へのUJターン者の受け入れ)を支援した。	860	496	達成	継続	○(一社)西郷工芸の郷あまじやくが行う、お試し定住体験事業(神馬)、移住定住空き家運営業務(西郷地区へのUJターン者の受け入れ)を支援する。	860	-	-	-	市民生活部地域振興課 河原町総合支所
		民間企業等参入による新たな宅地造成と分譲による定住促進 【工業の振興】	○民間事業者への呼びかけと支援策の検討及び法手続き等の開始	○宅地造成の開始と完成地からの分譲開始	○宅地造成完了と分譲完了	○H29.4月いなか西郷工芸の郷の郷開きを行い、福岡県から河原町湯谷へ新進気鋭の若手陶芸家が夫婦で移住され、日夜研鑽に励んでいる。 H28年度:陶芸窯、作業場への整備に対する支援を行った。 H29年度:研修に要する経費の支援を行った。 ○いなか西郷工芸の郷を内外にアピールし、機運を盛り上げるため西郷地区工芸祭りが実施された。 ○(一社)西郷工芸の郷あまじやくが、西郷地区に若手工芸家等を誘致し、活動の拠点とするため、北村にシェアハウス、本館にゲストハウスを設置への支援を行った。	○有望な若手工芸作家の誘致及び移住後の研修、生活基盤確保に向けて支援する。	○有望な若手工芸作家の誘致及び移住後の研修、生活基盤確保を支援した。(平成30年10月27日、28日開催、来場者数1,600人) ○(一社)西郷工芸の郷あまじやくが行っている北村シェアハウス、本館のゲストハウスの運営等を支援した。	1,200	1,200	達成	継続	○有望な若手工芸作家の誘致及び移住後の研修、生活基盤確保を支援する。 ○西郷地区工芸祭りを支援する。 ○(一社)西郷工芸の郷あまじやくに委託している北村シェアハウス、本館のゲストハウスの運営等を支援する。	-	-	-	-	-
					○民間事業者への呼びかけと支援策を検討した。(検討概要) ○申請事務手続きの簡素化、受付ワンストップサービスの新設等	○民間企業等参入による新たな宅地造成と分譲による定住促進を進めるための方策を検討する。	○町内での宅地造成等の動向を情報収集した。布袋、袋河原地内での宅地造成等の動きがあるようだが、引き続き動向を注視する。	-	-	未達	継続	○宅地造成等動向の情報収集中。引き続き、動向を注視する。	-	-	-	-	河原町総合支所	

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況(1月末現在)

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～29年度)における総括		30年度				令和元年度				担当課			
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)		目標 達成度	事業の 方向性	
			～29年度	～31年度	～35年度														
④子育て・教育環境の充実	1. 学校施設の耐震化、生涯学習施設(中央公民館、地区公民館)の耐震化	<p>各種教育・生涯学習・体育施設の耐震改修と整備及び中央公民館・体育施設等の効率的且つ効果的な管理体制を図る</p> <p>【地域防災力の充実】</p>	<p>○西郷小学校、河原第一小学校耐震改修</p> <p>○八上地区公民館耐震改修、西郷地区公民館整備</p> <p>○町内体育施設の計画的整備</p> <p>○中央公民館のあり方検討</p>	<p>○体育施設の計画的整備及び管理方法の見直しと一部実施</p> <p>○河原町コミュニティセンターのあり方について決定</p>	<p>○河原町コミュニティセンター・体育施設等の計画的整備の完了と効率的且つ効果的な管理体制への移行</p>	<p>○西郷小学校、河原第一小学校耐震改修整備が完了した。</p> <p>○八上地区公民館耐震改修工事が完了した。</p> <p>○西郷地区公民館新築整備が完了した。</p> <p>○平成30年度からの総合体育館、勤労者体育館の指定管理移行に向けた諸手続を実施した。</p> <p>○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を始めた。</p> <p>○(仮称)山手総合運動場(野球場・グランドゴルフ場)の工事に着手した。(平成30年5月頃完成予定)</p>	<p>○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を進める。</p>	<p>○河原町総合体育館及び勤労者体育館を指定管理とした。(河原・佐治地域連絡協議会)</p> <p>○河原市民プールの指定管理移行に向けた検討を行う。(未実施)</p> <p>○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を行った。</p> <p>○(仮称)山手総合運動場(野球場・グランドゴルフ場)を整備した。</p> <p>○(仮称)クリーンセンターやず跡地新運動場の整備に係る埋蔵文化財の予備調査、測量設計を行った。</p>	-	-	未達	継続	<p>○河原市民プールの指定管理移行に向けた検討を行う。</p> <p>○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を行う。</p> <p>○(仮称)クリーンセンターやず跡地新運動場を整備に係る実施・測量設計、用地買収、埋蔵文化財の本調査を行った。</p> <p>○屋内運動場と防災備蓄倉庫を兼ね備えた国英地区活性化施設(仮称)の整備に係る実施設計を行った。</p>	21,768	17,819			企業立地支援課 生涯学習・スポーツ課 河原町総合支所	
	3. 地域住民と小・中学校生徒及びPTAと連携した「河原町未来を語る会」の継続		<p>「河原町未来を語る会」への参加者数の増と小中学生による実証</p> <p>【教育の充実・郷土愛の醸成】</p>	<p>○園児・保護者、PTAを含めた「河原町未来を語る会」の実施と小中学生の提言等を各まちづくり協議会と共有し、各地域づくりの推進に向け検討する</p>	<p>○小中学生の提言に対する。地域住民・行政・教育等での実施検討と実証(河原町地域の宝マップ作成等)</p>	<p>○小中学生による地域の宝を活用した地域振興の実施(実証)</p>	<p>○児童生徒・保護者、PTA、市民を含めた「河原町未来を語る会」が毎年実施され、各小中学校の代表が具体的な提案・プレゼン、地域の方とのディスカッションを行った。</p>	<p>○小中学生の提言を各地域まちづくり協議会と共有し、実践に向けて検討し実証する。</p>	<p>○児童生徒・保護者、PTA、市民を含めた「河原町未来を語る会」を実施した。(平成30年8月18日開催)</p> <p>○小中学生の提言に対する地域住民・行政・教育等での実施検討と実証する。(未実施)</p>	-	-	未達	継続	<p>○「河原町未来を語る会」を児童生徒の実践発表と意見交流を中心として河原中学校で実施した。(11月26日(火)開催)</p> <p>○小中学生の提言に対する地域住民・行政・教育等での実施検討と実証する。</p>	-	-			河原町総合支所
	4. 河原町文化祭などの文化活動の推進		<p>河原町文化祭への出展作品数・来場者数の増</p> <p>【生涯学習の推進】</p>	<p>○出展作品数・入場者数増への取り組み検討・実施</p>	<p>○出展作品数・入場者数増に向けた取り組み強化</p>	<p>○出展作品数・入場者数の増</p>	<p>○前年度の実績、アンケート、反省会を踏まえ出展作品数・入場者数の増を実行委員会で検討した結果、年々、出展作品数、来場者が増加した。</p> <p>○平成29年度は第40回を記念して講演会を実施した。</p>	<p>○文化祭を継続して実施する。</p> <p>○出展作品数・入場者数増に向けた新たな試みを検討する。</p>	<p>○文化祭を継続実施し、出展作品数は増加したが、来場者数は減となった。(平成30年10月26日～28日開催)</p>	491	491	達成	継続	<p>○文化祭を実施し、出展作品数、来場者数とも増となった。(12月6日～8日、来場者数延1,320人)</p>	491	491			河原町総合支所

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況(1月末現在)

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～29年度)における総括		30年度				令和元年度				担当課			
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)		目標 達成度	事業の 方向性	
			～29年度	～31年度	～35年度														
⑤観光振興に伴う交流人口の増	1. 河原城・湯谷荘・三滝荘への来訪者の増を目指す。 2. ジオパークエリアにある霊石山また八上姫を祀る売沼神社の知名度アップとこれらを活用した地域活性化の促進 3. 年間約150万人が訪れる「道の駅 清流茶屋 かわはら」を活用し、河原町の情報発信と新たな特産品等の創出販売促進	①河原城への入館者増 ②湯谷荘の利用者増 ③三滝林間施設への入込客増 【滞在型観光の推進】	○各施設の利用実態調査実施・分析 ○魅力創出とPRの推進(SNS等多様な情報発信による知名度アップ) ○道の駅かわはらネットワーク協議会の再構築	○旅行者への売り込み ○各施設の年間利用者数の増に向けた情報発信強化	○各施設の年間利用者数の増	○各施設の利用実態調査実施・分析中 ○三滝林間施設はH31年度から新たな管理者を募集することとしており、地元を始め関係機関と検討を開始した。 ○河原町独自の観光パンフレット(3施設周遊案内特集版)を作成	○各施設の利用実態調査実施し分析する。 ○道の駅かわはらネットワーク協議会の再構築を図る。	○各施設の利用実態調査・分析を行い、入館者増に向けた効率的な情報発信の方法等について検討する。 ○各施設が行う事業等を支援した。 ○三滝林間施設のH31年度からの管理者募集について地元を始め関係機関と検討している。	1,420	1420	達成	継続		1,646					林務水産課 河原町総合支所
		①グリーンツーリズムの推進(民泊受入者の増) ②むらとまち交流の増 【滞在型観光の推進】	○新たな民泊及びむらとまち交流等の掘り起しと既存ツーリズムの再生	○民泊開設・交流の増 ○新たな体験メニューの創出	○団体受入可能なグリーンツーリズム(民泊等)組織の確立 ○多様な体験メニュー(ツーリズム)の運用 ○むらとまち交流の増	○国英地区と岩倉地区のむらとまち交流事業が継続して実施された。 ○八上地区と丹波篠山市、姫路市との交流が行われた。 ○西郷地区と修立地区との交流が行われた。また、新たな民泊事業に向けて検討を開始された。	○むらとまち交流事業を継続する。 ○西郷むらづくり協議会やどかり部による民泊事業の取り組みを支援する。	○各地区まちづくり協議会のむらとまち交流事業を支援した。(八上輝きの里づくり協議会、平成30年10月13日、平成31年3月2日兵庫県篠山市八上校区協議会と交流) ○西郷地区むらづくり協議会やどかり部による民泊事業を支援した。	-	-	達成	継続	○各地区まちづくり協議会のむらとまち交流事業を支援した。 ・国英地区と岩倉地区の交流事業が継続して実施された。(4月28日) ・八上輝きの里づくり協議会と丹波篠山市八上校区協議会と交流(11月9日) ○西郷地区むらづくり協議会やどかり部による修学旅行の受け入れ等民泊事業が実施された。	-	-	-	-	市民生活部地域振興課 河原町総合支所	
		①河原町の各種観光情報発信の充実強化(道の駅活用) ②新たな特産品の創出と販売 【滞在型観光の推進】	○地域おこし協力隊設置による地域の宝の掘り起しと活用、また新たな特産品の創出 ○道の駅を活用した新たな情報発信検討	○多様なSNSを活用した連携情報発信の構築 ○新たな特産品の販売	○道の駅を活用した「河原町観光情報発信」の充実 ○新たな特産品等の販売増	○地域おこし協力隊(エコツアー担当)による地域の宝の掘り起しと活用、また新たな特産品の創出を行った。	○かわはら道の駅等を活用した河原町の各種観光情報の発信を充実強化する。	○かわはら道の駅が主体となりイベントを企画し、SNSで発信した。	-	-	達成	継続	○かわはら道の駅を活用した河原町の各種観光情報発信を充実強化した。	-	-	-	-	河原町総合支所	
		あゆ祭りの情報発信強化等により因幡の夏イベントとして定着(2万人以上の来場者維持) 【滞在型観光の推進】	○あゆ祭りの情報発信強化(知名度アップ等)に向けての検討	○あゆ祭り情報の多様な発信	○とっとり因幡の夏イベントとして定着	○あゆ祭り実行委員会を中心として開催しているあゆ祭りは、8月の第1土曜日開催の夏の風物詩として定着してきた。また、会場のレイアウトを変更し、来場者がより一層祭を楽しめるようにしたことなどにより来場者が過去最高の25,000人となった。	○平成30年度は第40回の記念大会であり、例年以上のより多彩で充実した催しを実施する。 ○ポスターチラシに留まらない多様な情報発信を検討する。	○第40回の記念大会として開催予定だったが7月豪雨災害によりイベント会場が被災したため急遽中止となった。	4,926	1,574	未達	継続	○第40回の記念大会として8月3日にあゆ祭りを実施した。当日は、25,000人の来場者を迎え、4,000発の花火が真夏の夜空を彩った。	5,145				河原町総合支所	
		ジオパークエリア霊石山の観光資源の再発掘、整備、活用して魅力を向上し、来訪者の増を目指す 【滞在型観光の推進】	○国英地区と協同して霊石山(関係含む)のデータ収集と利活用の検討 ○山頂へのアクセス道整備	○埋もれている地域資源の再整備と利活用を図る ○ジオガイドの養成 ○ウオーキングマップ作成	○観光資源等の整備完了 ○霊石山への来訪者増	○「国英地域の宝を発見し活かす」をテーマとしてとっとりふるさと元気塾(約30名が入塾)を国英地区公民館で開催するなど、霊石山の魅力や活用の仕方などを国英地区と協働で検討した。 ○霊石山山頂に山陰海岸ジオサイト案内看板を設置した。 ○山頂へのアクセス道については応急的な整備を実施した。 ○国英、河原、八上地区のまちづくり協議会により伊勢ヶ崎の整備を行った。 ○かわはら道の駅や河原城の主催でトレッキングなど霊石山を活用した事業を行った。	○国英地区との連携により霊石山の活用や魅力の発信などを実行できるようなプランをつくる。 ○各地区まちづくり協議会による霊石山の整備を継続する。 ○山頂へのアクセス道を整備する。	○霊石山をまちづくりに活用することを目的とした事業が11月4日に行われた。 ○各地区まちづくり協議会による霊石山の整備を継続して実施した。 ○山頂へのアクセス道を整備した。 ○ジオガイドを養成した。 ○ウオーキングマップを作成した。	33,500	26,515	達成	継続	○国英、河原、八上地区のまちづくり協議会による霊石山伊勢ヶ崎の整備が継続して実施された。 ○かわはら道の駅や河原城の主催によるトレッキングや山歩会など、霊石山を活用した事業を行った。	-	-	-	-	林務水産課 河原町総合支所	
売沼神社等への来訪者の増 【滞在型観光の推進】	○売沼神社・八上姫公園のデータ集積と分析また各関係者と利活用の検討	○観光ガイドの養成	○観光ガイドの創出 ○来訪者の増	○売沼神社・八上姫公園のデータ集積と分析並びに利活用について、鳥取市南商工会との連携を検討し河原地域をはじめ鳥取南部地域の食材や観光施設を活かした観光商品化を検討するための様々なモニターツアーを鳥取南商工会が中心となって行った。	○鳥取南商工会を中心としたモニターツアーだけに留まらず継続して来訪者が訪れるような仕掛けづくり、PRを検討する。	○鳥取南商工会が中心となり八上姫、売沼神社にちなんだ商品の開発、販売を行った。 ○観光ガイドを養成した。	-	-	達成	継続	○河原地域をはじめ鳥取南部地域の魅力の発信と資源を活用した鳥取南商工会を中心とした取組みが行われた。	-	-	-	-	河原町総合支所			

防災行政無線設備デジタル化整備（河原・用瀬地域）

鳥取市では、総務省の方針に基づき、平成27年度より順次、新市域（国府を除く）の老朽化したアナログ方式防災行政無線をデジタル方式で更新する整備事業を行っています。

1 目的

全市の防災行政無線をデジタル化することにより、放送が流れるまでにかかる遅延時間を解消し、緊急時における住民のみなさまへの迅速な情報伝達体制の確立を図ります。

2 デジタル化の内容

- (1) 自然災害、国民保護（例：J-ALERT）等緊急放送がより速やかに伝達されます。
- (2) 緊急情報（避難準備・勧告等）については、従前のおり支所から生放送します。
- (3) 防災行政無線の正常な動作を確認するため、ミュージックチャイム（試験放送）を正午と午後6時（10月～翌3月は午後5時）に行います。
- (4) 地域情報（行事のお知らせ等）の放送には、防災行政無線は使用できなくなります。

3 整備方針

放送は、住民のみなさまが特別な装置を必要としないで常時緊急情報を受け取れる屋外スピーカーを中心とし、現在、各戸に設置されている戸別受信機は使用しません。

ただし、お住まいの場所（屋外スピーカーの音が聞こえない等の事情）により戸別受信機を整備する場合があります。

また、自主防災会長、民生委員等のお宅には希望により戸別受信機を整備する予定です。

4 工事スケジュール概要（※ 予定）

時期	事業内容	工事進捗
～令和2年3月	各区長様事前伺い	建柱地仮決定
令和2年 4月	使用貸借契約	建柱地確定
6月	着工	材料発注
9月～	建柱開始	製品・音達検査含む
	戸別受信機	設置
令和3年 1月～	供用開始	
	撤去	既設のアナログ用屋外スピーカー
3月末	完成	以降、戸別受信機の撤去を実施

※事業の進捗により、予定は前後する場合がございます。

5 問い合わせ先

事業担当 鳥取市危機管理部危機管理課 担当：益田（TEL 0857-20-3127）
 支所担当 河原町総合支所地域振興課 担当：平尾（TEL 0858-76-3111）
 用瀬町総合支所地域振興課 担当：平木（TEL 0858-87-2111）

鳥取市（河原・用瀬地域）防災行政無線施設整備工事
区長の皆さまへのお願い事項

1 着手前

（1）建柱候補地の選定について（令和元年度中）

建柱地仮決定に際して、各町内会の共有地（公民館等）等を建柱候補地に設定した場合は、土地の使用貸借の契約への準備にご協力をお願いします。

↓ 以下は、令和2年4月以降の手続きです。

（2）土地の使用貸借契約について

各町内会の共有地等に建柱させていただく場合には、土地の使用について使用貸借契約の締結をすることとなりますので、ご協力をお願いします。

なお、建柱地は、無償で使用させていただける場所をお願いします。

2 工事中

（1）試験放送について

屋外スピーカーから発せられる音声が、設計通りに到達することを確認する試験放送を行いますので、ご了承ください。

3 完了後

（1）戸別受信機撤去について

使用しなくなったアナログ式戸別受信機（現在、各家庭に設置してある機器です）を撤去する際には、公民館等に当市の廃棄BOXを設置しますので、各家庭から持ち込みいただきますようご協力をお願いします。

また、ダイポールアンテナ（防災行政無線用の家庭用屋外アンテナ）が設置してあるご家庭については、当市の契約する工事業者が設備撤去に伺わせていただきます。

※ 以上の項目について、区長様に変更となる場合、必ず引き継ぎをしていただきますよう、お願いします。

鳥取市(河原・用瀬地域)防災行政無線施設整備工事 屋外拡声子局位置(河原地域)

子局番号	子局仮名称	大地域名	字	提案地概要(提案後の協議状況)
1	布袋	河原町	布袋	布袋多目的広場
2	稲常	河原町	稲常	公園(電波等再調査中)
3	袋河原	河原町	袋河原	三角公園内(調整中)
4	鮎ヶ丘	河原町	鮎ヶ丘	鮎ヶ丘公園
5	長瀬	河原町	長瀬	長瀬公民館
6	奥長瀬	河原町	長瀬	公園
7	河原長瀬	河原町	長瀬	河原スポーツ広場
8	谷一木	河原町	谷一木	谷一木(電波等再調査中)
9	大平	河原町	谷一木	市道河原谷一木線(電波等再調査中)
10	片山南	河原町	片山	片山集会所広場
11	片山北	河原町	片山	片山ポンプ場
12	渡一木	河原町	渡一木	河原町総合支所
13	山手	河原町	山手	国英地区公民館内位置(調整中)
14	郷原	河原町	郷原	市道山手釜口線
15	徳吉	河原町	徳吉	市道山手河原線
16	三谷	河原町	三谷	公園
17	福和田	河原町	高福	福和田集会所
18	高津原	河原町	高福	高津原集会所
19	釜口	河原町	釜口	釜口集会所
20	六日市	河原町	釜口	智頭警察署釜口待機所
21	八日市	河原町	八日市	八日市集会所
22	和奈見	河原町	和奈見	和奈見作業所内(電波等再調査中)
23	下曳田	河原町	曳田	下曳田児童館
24	曳田	河原町	曳田	八上地区公民館
25	天神原	河原町	天神原	田
26	下佐貫	河原町	佐貫	下佐貫児童館
27	佐貫	河原町	佐貫	散岐地区公民館
28	水根	河原町	水根	空地
29	今西	河原町	水根	農道
30	山上	河原町	山上	除雪機格納庫裏
31	小倉	河原町	小倉	市道本鹿小倉大智谷線
32	河原中井	河原町	中井	児童館
33	本角	河原町	本鹿	県道沿空地(調整中)
34	中井一	河原町	中井	西郷中央土地改良区
35	湯谷	河原町	湯谷	湯谷多目的広場(電波等再調査中)
36	小畑	河原町	小畑	小畑公園
37	弓河内	河原町	弓河内	弓河内多目的集会所
38	北村3区(広瀬)	河原町	北村	県道杣小屋曳田線
39	北村5区(畑)	河原町	北村	北村五区公民館
40	北村6区(落河内)	河原町	北村	市道北村落河内線
41	北村7区(杣小屋)	河原町	北村	空地
42	小河内	河原町	小河内	旧道空地
43	神馬	河原町	神馬	神馬ふれあいセンター
44	新田	河原町	小河内	市道小河内新田線

旧河原町総合支所本庁舎解体工事について

1. 事業概要

- ・旧本庁舎解体（Ⅱ期）工事（S43年築、RC造3階建、2,008㎡）
- ・一部S58年築（RC部分）は、倉庫に改修
- ・外構（Ⅲ期）工事（駐車場整備）

2. 工事概要

- ・解体：河原町総合支所本庁舎・渡り廊下
- ・改修：旧南工事事務所執務室の1階（書庫兼倉庫）
- ・外構工事：解体部分のアスファルト舗装及び側溝

3. 工期

- ・令和2年2月4日～令和2年8月17日

4. 施工業者・工事費

- ・大和・森本特定建設工事共同企業体 96,360,000円
大和建设（株）・（有）森本組

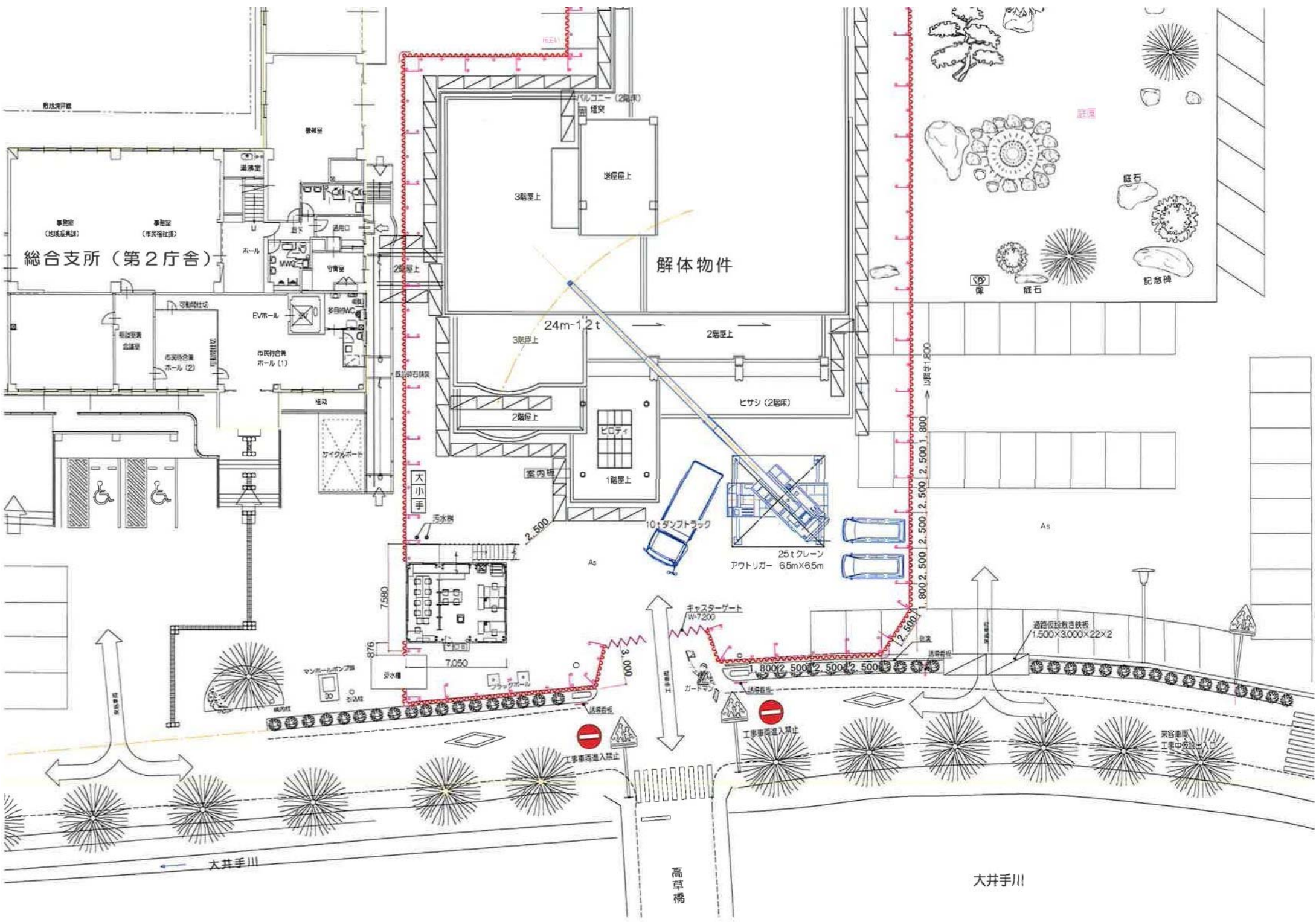
工事名：旧河原町総合支所本庁舎解体工事

工事工程表

工期：令和2年2月4日～令和2年8月17日

年・月 工種	令和2年(2020年)						
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
共通仮設工事	2/29着手 現場事務所・仮囲い組立て	仮設出入口設置 現場事務所・仮囲い組立て	外部足場組立	建物解体の進捗に合せ外部足場解体			現場事務所・仮囲い解体
旧本庁舎解体工事		内部分別解体	建物解体				
書庫改修工事					書庫改修工事		
第2庁舎取合い改修					第2庁舎取合い改修工事		
外構工事					外構工事		
電気設備工事		内部分別解体			屋外埋設配線 書庫・第2庁舎改修工事		
機械設備工事		内部分別解体			屋外埋設配管 書庫・第2庁舎改修工事		

←騒音大・振動大
 ←騒音中・振動中
 ←騒音中・振動小
 ←騒音小・振動無



総合支所 (第2庁舎)

解体物件

24m-1.2t

ビスサシ (2階床)

25t クレーン
アウトリガー 6.5m×6.5m

道路仮設鉄骨鉄板
1,500×3,000×22×2

大井手川

高草橋

大井手川

第7回河原地域振興会議協議・報告事項

河原地域振興会議委員 ()

2020/02/17

鳥取市河原町地域振興会議・委員(山縣 恒明)

報告事項、要望、質問の4点です。

去る2月5日の八東川片山橋三谷川水門付近堤防で5者今在家部落、鳥取市河原町総合支所、鳥取県土整備事務所、国交省鳥取河川国道事務所河川管理課、及び鳥取県議会議員山口雅志氏による現地視察と今後の取り組みについて話し合われました。

1. 今在家部落長、中村眞理様の報告を頂きました、報告書にある内容を河原町地域振興会議に提出するとともに、千代川および八東川の災害対策の一環としてさらに深めて頂きたいと願っています。河原町全体の認識にすることが大切と考えています。
2. “河原町あゆ祭り”の件です。あゆ祭りと言いますが、千代川、八東川および支流で育ったアユは取れないと聞いています。
3. 鮎、ウナギ、あゆかけ、ウグイなど遡上する河川になる取り組みが必要と考えています。地域住民、行政、学識経験者など組織する継続的な取り組みを立ち上げることで、将来につながる持続可能な地域社会が出来ると考えています。問題は多岐にわたり、時間と労力がかかると思います。そのような取り組みが出来ればと思っています。
4. 河原町の耕地面積(田、畑、果樹)の利用状況の統計をお聞きしたいと思います。耕作されていない近年の調査があれば報告をお願い申し上げます

※ 提出期限 令和2年2月21日(金)

※ 提出先 地域振興課

2020年2月6日
今在家 中村 眞理

【八東川視察】

日時：令和2年2月5日（水）午後3時～4時

場所：八東川片山橋 今在家側

参加者：

鳥取県会議員 山口 雅志様

国土交通省鳥取河川国道事務所河川管理課 稲田様

国土交通省鳥取河川国道事務所河川管理課 岩田 雅貴様

鳥取県河川課企画担当 安部 耕一郎様

鳥取県土整備事務所維持管理課維持担当 木下 伸二様

鳥取市役所河原総合支所産業建設課 前田 武志様

今在家 山縣 恒明様

今在家 山尾 進様

今在家 中村 眞理

内容：

現地を視察しながら、以下の内容について、話しをした。

➤ 八東川の管理区域

八東川と私都川の合流地点より上流は、鳥取県八頭県土の管轄で、そこから下流は国土交通省の管轄。

➤ 八東川の状況

土砂が堆積しているように見えるが、これは川底が水流で削られて深くなり、削られていない部分が土砂の堆積のように見えるのも一因である。

八東川の川底は以前より深くなっている。

千代川より八東川の方が低いので、合流地点で水が流れやすい。

米岡橋より上流の区域において、河川の中の樹木や草の伐採を進めている。

また、八東川と私都川の合流地点の河川の土砂撤去を進めている。

これは、八頭県土の事業で、平成30年から令和2年までの3年間で行う。

➤ 千代川の状況

千代川に八東川が合流する地点、袋河原付近の河川の土砂を昨年撤去したので、水が流れやすくなっている。

河川の中の樹木や草の伐採を進めている。

▶ 今後の予定

一昨年、岡山県真備町の水害を受けて、国では河川の整備を進めている。その一環として、千代川の土砂撤去や八東川の河川の樹木や草の伐採を進めている。

先日、県議会で河川整備の補正予算が承認されたので、今後更に整備を進めていくが、八東川の今在家付近については、近々の予定には入っていない。唯、千代川の土砂を撤去したので、八東川の水が合流しやすくなり、以前より危険度は減っている。

▶ その他

河川の土砂撤去においては、撤去した土砂の処理に費用がかかる。一般の人でも、希望者には土砂を分けることをする。

新三谷川の土手から水が漏水している件は、現状では土手に亀裂が入る等の状況が見られないので、問題がないと思われるが、引き続き観察する。

以上

H30年度実績

畑、果樹園

別紙①

単位：㎡	農地台帳面積 【農地パトロールを 実施した農地のみ】	再生利用が可能な 荒廃農地 (A分類農地)	再生利用が困難と 見込まれる荒廃農地 (B分類農地)	B分類農地 ↓ 非農地判断済み農地	荒廃農地と判定 ↓ 農地転用	小計	荒廃農地の割合 【大字別】 (%)	地区合計	荒廃農地の割合 【地区別】 (%)	総合計	荒廃農地の割合 【河原町全域】 (%)	
河原	河原町河原	7,774.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	37,658.70	2.79	1,190,854.97	11.99	
	河原町渡一木	62,215.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	河原町谷一木	284,338.69	693.00	353.00	0.00	0.00	1,046.00					0.37
	河原町長瀬	256,240.29	0.00	24,544.70	0.00	0.00	24,544.70					9.58
	河原町袋河原	307,963.68	1,821.00	0.00	0.00	0.00	1,821.00					0.59
	河原町布袋	205,203.94	1,133.00	0.00	0.00	0.00	1,133.00					0.55
	河原町稲常	171,902.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.00
	河原町西円通寺	53,847.00	3,381.00	0.00	0.00	5,733.00	9,114.00					16.93
河原町鮎ヶ丘	345.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
国英村	河原町山手	411,627.86	1,374.00	31,648.78	0.00	0.00	33,022.78	8.02	195,287.17			9.56
	河原町郷原	180,245.93	5,935.00	18,673.00	0.00	840.00	25,448.00	14.12				
	河原町三谷	168,356.86	14,997.00	33,890.57	0.00	0.00	48,887.57	29.04				
	河原町釜口	574,110.64	20,088.00	52,283.91	0.00	0.00	72,371.91	12.61				
	河原町高福	205,651.23	1,015.00	4,983.00	0.00	0.00	5,998.00	2.92				
	河原町徳吉	152,294.41	1,061.00	0.00	0.00	0.00	1,061.00	0.70				
	河原町今在家	227,613.96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	河原町片山	122,333.57	0.00	8,497.91	0.00	0.00	8,497.91	6.95				
八上村	河原町天神原	417,804.44	7,773.90	22,314.00	0.00	0.00	30,087.90	7.20	54,702.90	5.16		
	河原町曳田	643,293.84	24,615.00	0.00	0.00	0.00	24,615.00	3.83				
散岐村	河原町和奈見	164,059.93	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	216,269.28	7.81			
	河原町八日市	256,338.20	1,844.00	0.00	0.00	0.00	1,844.00			0.72		
	河原町佐貫	879,584.08	31,956.00	24,532.98	0.00	0.00	56,488.98			6.42		
	河原町水根	450,082.59	1,062.00	28,969.94	7,100.00	0.00	37,131.94			8.25		
	河原町山上	610,645.71	0.00	53,206.00	10,873.00	0.00	64,079.00			10.49		
	河原町小倉	408,525.42	2,748.00	53,977.36	0.00	0.00	56,725.36			13.89		
西郷村	河原町中井	262,874.91	2,082.00	4,211.00	0.00	0.00	6,293.00	2.39	686,936.92	25.32		
	河原町本鹿	245,326.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	河原町小河内	463,330.40	0.00	252,206.25	0.00	0.00	252,206.25	54.43				
	河原町神馬	272,768.87	3,489.00	114,271.09	27,044.00	0.00	144,804.09	53.09				
	河原町牛戸	110,601.58	0.00	414.00	0.00	0.00	414.00	0.37				
	河原町湯谷	154,942.96	5,586.00	0.00	0.00	0.00	5,586.00	3.61				
	河原町小畑	190,241.54	5,688.00	215.00	0.00	0.00	5,903.00	3.10				
	河原町弓河内	331,659.52	3,936.00	41,629.40	0.00	0.00	45,565.40	13.74				
河原町北村	681,237.78	8,968.00	217,197.18	0.00	0.00	226,165.18	33.20					
項目別合計	9,935,382.79	151,245.90	988,019.07	45,017.00	6,573.00							

※R1荒廃農地調査結果については、現在集計作業中につき未計上…。